

令和7年第3回定例会(9月議会)の概要



中津市議会議員 大塚正俊



令和7年第3回定例市議会（9月議会）は、9月2日から30日の28日間開催されました。令和6年度一般会計決算の認定等決算議案9件、令和7年度一般会計補正予算等の予算議案5件、条例議案6件、人事案件2件、その他議案5件、報告案件7件、請願2件の計36件が上程され、請願2件以外の議案を原案どおり可決しました。なお、決算議案9件は10月1日から10月6日の間審査され、12月議会で採決が行われます。

令和7年9月議会一般質問の概要

■私は、一般質問で以下の項目について執行部の考え方を質しました。

1. 消防本部、耶馬溪分署の建替え

- ①災害リスクは、 ②移転先の考え方 ③活用可能な国の支援策
- ④概算要求、財政推計への計上は
- ⑤一刻も早く建設に着手すべき

2. 学校体育館の空調整備

- ①整備計画
- ②国の特例交付金の対象とならない学校は、
- ③補助対象とならない学校に対する国の支援策は
- ④整備にあたっての優先順位の考え方

3. 北部小学校・幼稚園の送迎用駐車場の確保

- ①送迎車両の現状と課題
- ②周辺の道路規制解除の考え方
- ③送迎用駐車場の確保



【一般質問議事録抜粋】



令和7年9月定例議会で決まったこと。【抜粋】

1. 令和7年度一般会計補正予算(第2号);
補正額 4億4266万円(補正後予算額483億285万円)

《新規・拡充事業（抜粋）》

□学校給食提供支援補助金事業

3160万円（内国庫補助金3113万円）

- ・ 食材費の物価高騰を受け、学校給食会計の運営に影響が生じているため、同会計に対して、影響額を支援する。

（補正後予算額）1億879万円



□省エネエアコン購入費補助金事業；991万円

(内国庫補助金978万円)

- ・深刻化する気候変動への適応策の一環として、経済的理由でエアコンを設置できない高齢者世帯に、省エネ性能の高いエアコンの購入費用を補助する。

(対象者) 満65歳以上のみで構成される世帯かつ住民税非課税で市税等の滞納がない世帯かつ自宅に使用できるエアコンが1台もない世帯

(対象製品) 市内販売店で購入した省エネ性能2.0以上又は省エネ基準達成率87%以上の壁掛形エアコン(新品未使用のものに限る)

(補助額) 1世帯あたり上限7万円(設置工事費含む)

(内 訳) 補助金 980万円(@7万円×140世帯)

(申 請) 10月中旬より受付開始予定



□公共施設等整備基金積立金事業；2609万円

- ・公共施設の老朽化に伴う整備・更新等のため、令和6年度市営駐車場の収益、土地売却収入を原資として、公共施設等整備基金へ積立を行う
- ・補正後の基金残高見込額；13億3901万円

□商業振興事業；100万円

- ・「商店街空き店舗活用事業補助金」について、申請件数が当初の見込みより増えたため、補助金を増額
- ・補正後予算額；500万円（5件分）

■補助率・補助限度額

補 助 率	補助限度額
補助対象経費の1／2以内	100万円



□樋田中島線災害防除事業；3100万円

- ・ 本年5月に実施した防災パトロールにて、新たに発見された崩落危険箇所(R212号青の洞門入口交差点)について、詳細な点検調査の結果を踏まえ、落石対策工事を行う
- ・ 災害防除工事；3000万円、電柱移転補償費；100万円
- ・ 補正後予算額；7600万円



□クルーズ船歓迎事業；197万円

- ・ 中津港に寄港予定（3回）のクルーズ船歓迎イベント等に要する経費

□緊急消防援助隊必要資機材購入事業；265万円

- ・緊急消防援助隊の新設部隊（安全管理部隊）の設置に伴う、必要資機材の購入
- ・部隊用ベスト、拡声器等



□大分県防災情報通信システム更新負担金事業；349万円

- ・大分県防災情報通信システムの老朽化に伴う更新費用負担金

□教育振興事業；1164万円

(内学校管理者賠償責任保険金収入1155万円)

- ・ 学校部活動中の事故による損害賠償金、示談業務委託料

□中津南高等学校耶馬溪校学生寮整備事業；486万円

- ・ 平田教職員住宅を改修し、学生寮（定員3名）整備を整備する。
- ・ 木製デッキ等の修繕、LED照明等の施設改修、ベッド、冷蔵庫等の購入



学生寮に改修される平田教職員住宅

□中学校体育館空調整備事業；2億2560万円

(内国庫補助金1億2429万円)

- 生徒の熱中症対策、避難所としての機能強化を図るため、中学校体育館に空調を整備する。
- 対象学校；6校（豊陽中、緑ヶ丘中、中津中、城北中、東中津中、今津中）
- LPガス空調を採用、災害対応バルグを設置
- 数年のうちに、全ての小・中学校体育館に空調整備を行う予定。



中津東体育館のガス空調設備

□学校防犯カメラ設置事業；1000万円

(内企業寄付金1000万円)

- ・市内企業からの寄附金を活用し、小・中学校に防犯カメラを設置し、防犯対策の強化を図る。
- ・当初予算と合わせてすべての学校にカメラが設置されます。
- ・対象学校；小学校11校、中学校4校



写真はイメージです

2. 条例の制定・改正(抜粋)

□中津南高等学校耶馬溪校学生寮の設置及び管理に関する条例の制定

- ・大分県立中津南高等学校耶馬溪校の生徒を県内外から広く受け入れることに伴い、同校の特色ある教育活動、スポーツの振興、人材育成及び地域の活性化に資するための制定

□小学校の設置に関する条例の一部改正

- ・令和8年3月末をもって、中津市立津民小学校を廃校するための条例改正



□契約の目的

- ・ 契約の方法；総合評価一般競争入札
- ・ 事業の場所 中津市大字永添2684番地7
- ・ 契約の金額；93億2228万6,123円

・事業の概要；

維持管理・運営業務（令和25年度まで）一式

新学校給食調理場の整備イメージ図



※私は、新清掃工場の建設(約200億円)や消防本署・分署の建替え、学校校舎の改築、学校体育館エアコン設置などの大型事業が迫っている中で、過大な新学校給食調理場事業(約93億円)を行うことにより「市の財政が破綻する恐れがある」こと、さらに事業者が提案したPEN樹脂食器は、食器から溶け出す可能性のある物質全てについて十分な検証データがなく「安全性に懸念がある」との理由から、この議案に反対をしました。

4. 財産の取得

□タブレット端末等一式

- ・ 配置場所；中津市立小学校21校、中学校10校及び教育委員会
- ・ 数 量；7,384台
- ・ 取得の方法；随意契約(大分県による一般競争入札で落札した業者)
- ・ 取得価格；4億9384万1920円(消費税込)

□消防小型動力ポンプ付軽積載車

- ・ 配置場所；耶馬溪町（三尾母、山移、樋山路）
山国町（小屋川、槻木）分団車庫
- ・ 数量；5台
- ・ 取得の方法；指名競争入札
- ・ 取得価格；3757万5000円（消費税込）



5. 人 事

□中津市教育委員会委員

本田 貴予 さん（満59歳）

再任（令和2年12月より現職）

6. 請 願

□学校給食の食器についての請願書 【不採択】

(要旨)

市民の要求から使用を続けてきた安全性の高い強化磁器を引き続き使用すること。

※私は、使用されるPEN樹脂食器について、食器から溶け出す可能性のある物質全てについて十分なデータがなく「安全性に懸念がある」との理由から、この請願に賛成をしました。

□最高裁判決に従い生活保護制度の充実を求める請願書 【継続審査】

(要旨)

「生活保護基準引き下げ処分取り消し訴訟の原告勝訴判決を受け入れ、基準を引き下げ前の2012年時に戻すことを求める意見書」を政府及び関係機関に提出すること。

7. 自由討議

(1) 大規模災害への備え (補足説明者：川内 八千代 議員)

- ①中津市で想定される災害
- ②防災対策と避難者対策、避難所施設とその運営
- ③災害に備えての備蓄品は十分か
- ④災害時の女性の視点の取り入れ

【私の提言】

中津市の避難指示等発令は、旧市町村のエリアごとに発令されています。全市民を対象に避難指示が発令されても71000人全員が避難できる避難所はありません。山国川の洪水警報を受けて、豊田や南部、北部、小楠校区の住民が、高台の大幡や如水校区等に避難しても、すでにその校区の住民で満杯となり、避難先の確保が困難です。そこで、災害の種別(津波、洪水、内水氾濫等)に応じて、小学校区単位での発令をすべきと考えます。

(2) 中津市におけるひきこもり及び不登校に関する状況と 支援策について

(補足説明者：松葉 民雄 議員)

- ①ひきこもり把握の課題
- ②相談窓口の一本化
- ③不登校と支援の連携
- ④多様な居場所の確保
- ⑤その他

【私の提言】

ひきこもりの相談窓口として、大分県が設置している「こころとからだの相談支援センター」や中津市社会福祉協議会がありますが、市民には知られていません。市報やホームページ等を活用して広報活動を行う必要があります。

また、訪問支援やカウンセリングを行う、不登校・ひきこもり支援アドバイザーなどの有資格者を社会福祉協議会に複数人配置し、きめ細やかな対応ができるようにできないものかと考えます。

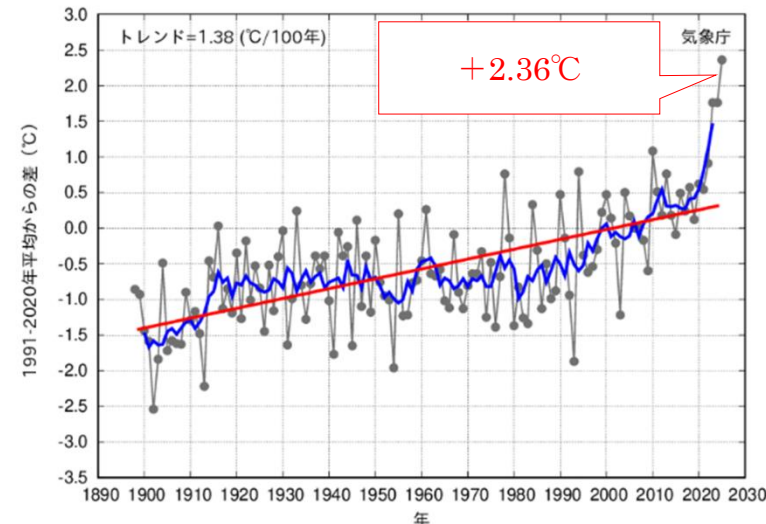
“～まったなしの地球温暖化対策～”

気象庁は9月1日、夏(6～8月)に日本の平均気温が平年を 2.36°C 上回り。1898年の統計開始以降で最高となったと発表しました。3年連続で最も暑い夏となり気温上場に歯止めがかからない状態が続いています。

気象庁によると、地球温暖化により今後も極端に暑い夏が増える可能性が高いとしています。

近年、日本をはじめ世界中で異常気象が激甚化・頻発化しており、地球温暖化がすでに現実の脅威となっています。その影響を食い止めるために、世界各国と連携して抜本的な対策を講じなければならないと痛感した今年の夏でした。

日本の夏平均気温偏差



編集後記（ひとりごと） 今年の夏も、はんぱなく暑かったですね。家族が熱中症を心配するので、中津祇園や鶴市花傘鉾祭りに参加しませんでした。ほぼ毎日エアコンを入れっぱなしだったとは言え、電気代の請求が来てたまがりました。（まさとし）